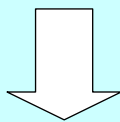


## 2-3. 整備メニューの考え方



## 足羽川の整備メニューを考えるにあたっての 前提条件

- ・ 足羽川は過去に $1,800\text{m}^3/\text{s}$ が安全に流下できるように低水路拡幅等の河川改修事業を実施してきました。
- ・  $1,800\text{m}^3/\text{s}$ が流下できる断面までの残事業は河床掘削のみです。



- ・ 足羽川で流すことが可能な流量は $1,800\text{m}^3/\text{s}$ までであり、上記計画の掘削を最優先させることを基本とし、不足分について整備メニューを検討しました。

## 整備メニュー

### 河道内で処理する案

- ・ 低水路拡幅案
- ・ 河床掘削案
- ・ 引堤案
- ・ 堤防嵩上げ案

### 河道外で処理する案

- ・ 遊水地案
- ・ 放水路案
- ・ 地下貯留案
- ・ ダム新設案